

2024年10月度

【ネットワーク促進部】

<他企業・団体と連携した専門家派遣事業>

★国が認証する唯一の情報セキュリティ認証「技術情報管理認証制度（TICS）」は、認証取得を希望する法人のための専門家派遣（無料）を経済産業省が実施中（1月末までの申込締切）です。今年度から国が認証基準を改定し、新たに「自工会・部工会サイバーセキュリティガイドライン」のレベル1（50項目）を新基準に含めたことから、特に自動車業界のサプライチェーンに繋がる中小企業に有効かつ注目される制度となりました。当協会は今年度、全国のITCの方々との協力を得て現在10社の専門家派遣を実施中です。セキュリティ対策のレベルアップを目指す中小企業の方に本制度をご紹介します。ぜひご検討ください。（松下担当）

<ビジネスマッチング>

★DX Tokyo 社様より建設業界のDX推進に向けたITコーディネータの募集があり、9月末までに6名のご応募がありました。ご応募いただきました皆様には心より感謝申し上げます。選考の結果1名の方を採用させていただくこととなりました。今後も、ITコーディネータの皆様が最大限にお力を発揮できるような案件をDX Tokyo 社様と創出してまいります。（松田担当）

<自治体関連取り組み>

★第21回目の自治体支援WGを10月18日にオンライン開催いたしました。10月はOJT公募案件3件、自治体職員向け研修講師補助案件2件を、自治体支援基礎研修受講者かつOJT希望者に配信いたしました。これで今年度はOJT案件6件、自治体職員向け研修講師補助案件10件、専門家登録案内2件、受託案件1件となりました。今年度も後半に入りましたが、引き続きOJT案件の積み上げ、および次年度拡大に向けての準備を進めてまいります。（山川担当）

<金融機関関連取り組み>

★金融機関所属の ITC 資格保有者が近年急増しています。コロナ禍での非対面型サービスが急速に広まったことやモバイルネットワークの高速化など環境の変化を受けて、DX に積極的に取り組む国内企業が増えており、金融機関も事業者ニーズに合ったサービスを提供するため、日々進化する IT・デジタル技術を新たなビジネスや既存業務に活用する IT 企画力が、これまで以上に重要になっているという背景が考えられます。今年 3 月に経済産業省より公表された「DX 支援ガイドンス」は、企業の「デジタル経営」推進について、金融機関への期待が明文化されたものと思われ、事業者を物心両面から支援してきた金融機関に、企業の「デジタル経営」推進についての期待が大きくなっています。金融機関の ITC はその立ち位置から、これまでの活動とは異なる独自の活かし方があると考え、「金融機関連絡会コミュニティ準備会」を立ち上げました。日頃はライバル同士ではありますが、この「デジタル経営」を支援する分野においては組織の垣根を越えて、それぞれの強み弱みを相互補完しつつ成長していくべきものだと思います。金融機関の成長が企業の「デジタル経営」を促進し、地域経済が持続的に発展する好循環を生み出すことを目的に今後活動を進めてまいります。(山川担当)

【研修制度デザイン部】

<試験、研修等>

★ITC 試験関連では、2024 年度第 2 期試験 2025 年 1 月 23 日（木）～3 月 10 日（月）の準備を進めております。現行 PGL Ver.3.1 に準拠した内容での最後の試験となりますので、メール配信等で早目にご案内をしております。2025 年度からの試験シラバスは、受験者の混乱を避けるよう年度末にホームページに掲載する予定です。

★2024 年度第 2 期ケース研修の申込者数は 9 月と 10 月の 2 ヶ月で 246 名となり、前年同時期より 2 名減となりました。今年度計画(1,000 名)に向けて、引き続き集客活動に努めてまいります。10 月 2 日に実施機関連絡会を開催し、30 機関様にご参加をいただき、第 1 期の振り返りや第 2 期の予定等を共有しました。2025 年度より運用開始予定の新ケース研修の教材作成も進めています。

★フォローアップ研修では、下半期になりお申し込みやお問い合わせが増えました。年度末に向けてお申し込みが更に増えることも予想されます。各講師と随時相談や調整を行い、余裕を持った開催数を準備しておりますが、研修内容や日程によっては満員になることもございます。2022 年度に資

格認定された方は、来年度の資格更新にあたり規程に則った回数の受講が必要となりますので、お早めにご受講ください。

★ITCA 研修では、今年度新講座として『クライアントの信頼を勝ち取るヒアリングスキル』を開催いたしました。研修では、ヒアリングスキルの理論だけでなく、講師と一緒に演習を交えた形式で体験いただきました。受講者アンケートでもすぐに活かせる実践的な内容という評価もありました。1月に第2回も予定しておりますので、ご興味のある方はぜひ受講をご検討ください。

→ <https://www.itc.or.jp/foritc/seminar/hiaringusukiru.html>

★経営者向け講座「ビジネスゲームで学ぶ「IT を経営の力とするポイント」」を、10月に北陸地域の企業様にて開催いたしました。社長をはじめ役員、部課長の皆様が受講者として参加され、「改めて部門間で情報共有しながら全体最適を目指すことの重要性を認識することができた」との声もいただきました。経営者講座は、このように企業内でも開催できますので、ご興味のある企業様はぜひ開催をご検討ください。

→ <https://www.itc.or.jp/foritc/seminar/keieisha.html>

★DX 認定サポーター制度では、7月に開催した「DX 認定サポーター座談会」を機関誌「架け橋」に掲載するため記事を準備中です。DX 認定のコツや DX 認定取得後の DX 推進の実態を広め ITC が DX 支援を実践していけるようメッセージを発信してまいります。

<中小企業共通 EDI に関する取り組み（鈴木、野田担当）>

★「デジタルインボイス仕様検討 WG」では、まだ書面で請求書を発行している中小企業に対してデジタルインボイスの利用によるメリットを実感していただくために、青梅商工会議所会員の中小企業に共通 EDI プロバイダであるグローバルワイズ社が提供するツールを使い実証検証を行うことになりました。年内には結果が報告できると思います。

★10月30日付で新たに12名の共通 EDI 推進サポーターが誕生しました。これにより認定者は322名となり、全国各地で共通 EDI の普及推進活動が益々活発化することが期待されます。サポーターは以下のサイトで公表しております。

→ <https://www.edi.itc.or.jp/activityintroduction>

★「つなぐ IT コンソーシアム」では、10月25日に第3回の勉強会を開催しました。今回はITコーディネータ協会による「共通EDI対応製品・サービス認証制度」の第5回公募の具体的な内容と申請手順の説明を行いました。今回は11月から来年1月末までの公募期間を設け、認証製品をさらに増やし共通EDIの普及拡大につなげていきます。

【コミュニティデザイン部】

<資格更新>

★2024年度の資格更新に際し、ITコーディネータの皆様よりご回答いただきました実務活動アンケートの集計データを公開いたしました。全ITコーディネータの方々の活動現場からの貴重なデータが集まりました。ご協力ありがとうございました。このデータを皆様のお仕事に有効に活用ください。

→ <https://www.itc.or.jp/about/press/2024houkoku.html>

<会員>

★引き続きITコーディネータ協会の2024年度会員を募集しております。個人正会員の方には今月末開催予定の【ITC Conference2024】の会員価格でのお申し込みや、資格維持に役立つ各種研修の会員価格でのお申し込み、情報工場様が有料で配信しているSERENDIPサービスの無料購読、年間2ポイント付与される協会機関誌「架け橋」の無料購読等、多数の特典を用意しております。

特典につきまして詳しくはこちら

→ <https://www.itc.or.jp/guidance/special/>

お申し込みはITC+メンバーページからお申し込みいただけます。

→ <https://itca.my.site.com/ITCPLLoginPage>

皆様のご入会を心よりお待ちしております。

【広報部】

★「ITCカンファレンス2024」ITCA表彰につきましては、ITCの皆様から多数のご投票をいただき誠にありがとうございました。各部門の受賞者が決定し、ITCカンファレンス2日目の11月30日（土）午後には表彰式ならびに受賞者による事例発表をいたします。ぜひご視聴ください。

ITCA表彰受賞者の皆様はこちら

→ https://www.itc.or.jp/itc_conf/itcaaward2024.html

ITCカンファレンスの詳細、お申し込みはこちら

→ <https://www.itcc.itc.or.jp/>

★ITC 制度発足から四半世紀を経て、全国の ITC との一体感を更に醸成し活動の活性化を図るため、またより多くの方や企業に ITC を広く認知していただくため、2月1日を「IT コーディネーターの日」として日本記念日協会に登録をいたしました。日付の由来は、2000年10月に設立申請を東京都に提出し、2月に法人登記を完了したことから、正式発足した2月の1日としました。今後「IT コーディネーターの日」には全国の ITC の方々とオンライン上で交流を図るイベントなどを企画開催していく予定です。また ITC カンファレンスの交流会にて、日本記念日協会からの登録証授与式を行います。

★10月のデジタル経営カンファレンスは東北（宮城県、福島県合同）、北海道、香川県の3か所で開催されました。東北開催では宮城と福島にそれぞれ会場を用意し、連携して開催いただきました。北海道は毎年開催地を変えており、今年は旭川で開催されました。そして初開催となった香川では、経済産業省から登壇いただき、DX 支援ガイダンスについてのご講演をいただきました。3開催とも会場に多くの方が足を運ばれ、会場開催も回復してきています。今後の開催予定は以下に掲載しておりますので、ぜひ積極的にご参加ください。

開催地域やテーマなど詳細はこちら

→ <https://www.itc.or.jp/society/it2024.html>